

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-30℃～ +85℃（注1）	保存温度範囲	-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲△	40 %～ 80 %（注2）	保存湿度範囲△	40 %～ 70 %（注3）	
	電 圧	AC/DC 250V	適合コネクタ	DF3-*S-2C（##）	
	電 流	AWG 22：4A	適合電線	UL1061 AWG 22	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的 性能	接触抵抗	100 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30 mΩ 以下	○	—
機械的 性能	単体挿抜力	0.5 ± 0.002 mmの銅製ピンで測定する。	①差込力： 4.4 N以下 ①引抜力： 0.3 N以上	○	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗： 30 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性 △	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的 性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①絶縁抵抗：1000MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 85℃ 時間 30 →30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①接触抵抗： 30 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含む。					
(注2) 結露のないこと。△					
(注3) ハーネス前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 ハーネス後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	4	DIS-H-00005213	TO. KUROMATSU	SZ. ONO	20190827
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			承認	KJ. KATAYOSE	20050105
			検 図	TY. OMA	20050105
			担 当	IO. DENPOUYA	20050105
			製 図	IO. DENPOUYA	20050105
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-071846-00-00	
HRS	製品規格表		製品名	DF3-22SCF	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL543-0235-3-00	△ 1/1